

令和五年二月鹿ノ台川柳教室 優秀句

お題「さわやか」奥村義雄選 事前投句

無事手術終えて青空ほほえんだ
スマートに席を譲って去った人
登美 哲子

スプリングセールクルミントの口車
ちさと
ひよこ

ハッカ一滴疲れたマスクよみがえる
基弘

コンサート余韻を胸にする帰宅
郁子

さわやかに余命を告げた友四十
充

花はまだ若いメジロがフライング
ひよこ

澄みわたる青空見上げ深呼吸
基弘

無心です遊ぶ子供の爽やかさ
登美

ユズ風呂の香り楽しむ至福時
きよな

さわやかな空につられて庭いじり
広子

うつむいた心に沁みるスミレの香
アキラ

CMがお上手でしたコココーラ
千楽

試合を盛り上げた敗者にも拍手
広子

秀 山の風下界の涙乾かして
義雄

軸 さわやかな目覚めに惨いトップ記事
乃り子

お題「やれやれ」(連記) 近藤郁子選
幸男

ペイペイで清算済ませ汗タラリ
基弘

独り言死の間際でのやれやれと
幸男

買物を頼めば違う物を買
ミチ

電気消し今日一日を振り返る
登美

探し物やっと思つけて次メガネ
健一

やっときさ乗った終電乗り過ごし
英二

長かったローン終ってがっくりと
えいじ

びっくりよ親の借金たんある
千楽

血圧はヒヤヒヤとやれやれ交差
充

習うより雑談主役けいこ事
きよな

来てうれし孫も帰ればホッとする
広子

激動の子育て終わりや待つ介護
哲子

子は単立ち次のページは自分流
ちさと

100均が110均に早がわり
ひよこ

大仕事終わって肩をたたく時
アキラ

八十四歳自治会長のかじあたる
正清

みかえりは望まぬ今日も水をやる
よう子

秀 風向きがかわって運を取り戻す
郁子

軸 終わりなき戦未来の負の遺産
アキラ

お題「予想」古妻健一選
登美

予想もせぬ愚か者めのブーメラン
えいじ

パンドラの箱に触れたが運のつき
千楽

逝くまでに貯まる筈だよ二千万
えいじ

天災が忘れなくてもやって来た
千楽

見ると負けテレビ観戦できぬ人
ミチ

後悔は先にたたずよ闇バイト
ひよこ

各国の姿勢言葉の裏を読む
郁子

老後には苦はなく楽と夢見たが
ひよこ

優勝は朝乃山かもナニワ場所
アキラ

予想屋が予想外すの予想する
哲子

ゴミ箱に予想紙の山夢のあと
英二

晴れるとの予報信じて濡れねずみ
きよな

予想よりずっと忙しい高齢期
広子

家干しし出掛けた先で眩しい陽
ミチ

秀 西行の見し山ざくら雨もよう
正清

軸 酔い醒めて終電行つて妻の顔
健一

お題「しびれる」(共選) 前田幸男選
健一

圧巻の投打の技はルール変え
健一

球児達五万の客を痺れさす
基弘

終息にしびれ切らして第五類
広子

裕ちゃんに叔母がしびれていた昭和
アキラ

おしゃべりにしびれ薬をたんと盛る
ちさと

写経終え足のしびれも心地よい
アキラ

抜歯して顔までしびれ口ゆがむ
登美

だんまりのがまんくらべに負けてみる
正清

お楽にとこの一言を待つ正座
よう子

二人して同じシーンで涙する
哲子

正座するしびれ我慢の三回忌
きよな

茶道好き中でも立礼しびれなし
ひよこ

甘い声しびれた頃が嘘のよう
えいじ

秀 しびれてもいいとの念書フグを食う乃り子
乃り子

軸 整体か鎮痛薬か手術かな
幸男

お題「しびれる」(共選) 勝部乃り子
幸男

終息にしびれ切らして第五類
広子

三秒でしびれを切らす待ち時間
幸男

二人して同じシーンで涙する
哲子

正座するしびれ我慢の三回忌
きよな

お楽にとこの一言を待つ正座
よう子

凝りほぐす亡父愛した電気風呂
健一

茶道好き中でも立礼しびれなし
ひよこ

心中劇しびれさせつつ下りる幕
郁子

本場マーボ旨い不味いも解らない
英二

圧巻の投打の技はルール変え
健一

写経終え足のしびれも心地よい
アキラ

敵かわし目のさめるシュートを決める
千楽

しびれ防止祖母に習ったおまじない
英二

目分量で舌がしびれる辛子和え
広子

秀 球児達五万の客を痺れさす
軸 長時間連れ添いましたしびれてる
自由吟 自選

基弘
乃り子

ささやかな楽しみ確定申告
プラットホーム一番前は遠慮する
戦争を望む人など無いはずが
「誤解招いた」永田町では頻繁に

アキラ
郁子

優しさにたんと包まれ冬ごもり
梢ゆれ今日はお家でこたつ番
リハビリ室シャネルもいればユニクロも英二

えいじ

待合室肩身の狭い並のガン
梅林の香りにひかれ山歩き
チョコ買いに迷ったあげくチロルチョコ

きよな

入社式紺のスーツは下ろしたて
猫アップ社長主宰のウェブ会議
やわらかき目白のつがいひかり浴ぶ

健一

スランプはベッピンさんのせいにする
読むよりもめぐり大変新聞は
祖母が言うお天道さんは見ているよ

ちさと

寝床には左脳と遊ぶ宇宙あり
大谷の本気度のぞくWBC
居てくれと願う人程旅に出る

千楽

整形で遺伝子までは変えられぬ
ワラジ二足履いても悲鳴物価高
社長です仕事は使いぱしりです

哲子

悪口は言わぬと決めてかいたベソ
地野菜に上から目線ハウスもの
ほうれい線マスク取るのを辞退する

登美

コロナ減る気をゆるめたらまた増える
鬼となり人の心を切り捨てる
室咲きが一三とそろいぶみ

ひよこ

救急車最近減った気がするな
スイーツを止める言葉は脂肪肝
にっこりとお地藏さんがまんなおし

乃り子

これでもか旅のチラシが大暴れ
深夜便眠気を誘う夜明け前
しっぽふりじやれる小犬の散歩道

正清

下車駅はクリニック前忘れられぬ
駅ホーム看板すべて医院名
次世代を担う産声天をつく

基弘

不意の嵐にどう扱うか羅針盤
人前で涙を見せぬ母でした
戦争は忘れぬ内にやってくる

幸男

義雄

よう子

勉強会 お題「風」字結び可 アキラ抄

大寒波ラジオ体操躊躇する ひよこ

波板を北風たたく夜は鍋 ミチ

ミスショット神風吹いてナイスオン 健一

風評のやはり気になる産地物 郁子

気紛れな風にまかせせるシャボン玉 基弘

風速も昔三十今五十 充

次回勉強会、三月九日(木)いきいきホール2F

十三時 お題「春」字結び可 一句 互選します

*事前投句七日迄にメール又は封書でアキラ迄

田中薫さんの推薦十句 句会結果掲載順

山の風下界の涙乾かして 広子

さわやかな目覚めに惨いトップ記事 義雄

独り言死の間際でのやれやれと 幸男

終わりになき戦未来の負の遺産 郁子

各国の姿勢言葉の裏を読む 郁子

ゴミ箱に予想紙の山夢のあと 英二

写経終え足のしびれも心地よい アキラ

整形で遺伝子までは変えられぬ 登美

悪口は言わぬと決めてかいたベソ 広子

次世代を担う産声天をつく よう子

三月句会 三月二〇日(月) いきいきホール

十二時五十分会場準備 十三時十分投句

「ギリギリ」(互選) 「挑む」(連記) よう子

「お菓子」ミノル 自由吟(自選、連記で)

「群がる」(共選) 哲子選 千楽選 各二句

自治連合会の文化クラブ。

*連合会ホームページに句会結果掲載中

喜怒哀楽、日々感じる様々なことを五七五に。

句会は、第三月曜日十三時。いきいきホール。

入会金不要。月会費百円。現在会員二十一一名。

新入会多数。新会員募集中。

お問い合わせ、ご見学お気軽に。

*お電話ください。資料持参します。

原 広子 79・0061

野々村アキラ090・6961・1292